

(科目コード : 8903920125CC)

【改訂】第31版(2013-05-07)

【科目】地震防災

【科目分類】 専門科目 【選択・必修の別】 選択 【学期・単位数】 前期・1単位

【対象学科・専攻】 環境都市 5年

【担当教員】 北原 武嗣

【授業目標】

本科目の総授業時間数は22.5 時間である。我が国は、台風や大雨による水害や土砂災害、地震や津波による災害、および火山災害など多くの自然災害が起こっている。そのため、環境都市工学の中で防災は重要な課題である。本科目では、これら自然災害のうち、地震に対する土木構造物の防災および地震時の住民の避難に関して必要な知識を学ぶ。

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間は22.5 時間である。地震に対する防災を考えるためには、土木構造物の耐震設計法を理解する必要がある。地震防災のあり方や今後の地震防災について学ぶ。土木構造物を中心としたハード面はもちろんのこと、住民の避難などのソフト面についても、対象とする。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：地震防災のはなし 都市直下地震に備える：岡田恒男・土岐憲三編：朝倉書店
資料：適宜，配布。

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

講義および演習形式

【成績評価方法】

[前期]中間試験：40%，期末試験：40%，レポート：20%

【授業計画】(地震防災)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1～2回	過去の地震被害	過去の歴史的地震 兵庫県南部地震 スマトラ沖地震		
第3～4回	最近の地震被害	東北地方太平洋沖地震		
第5～6回	地震の基礎知識	固有周期 加速度波形 津波の波速・波高		
第7回	前期中間試験			
第8～10回	地震防災の試み(1)	防災タウンウォッチングの実施		
第11～15回	地震防災の試み(2)	津波対策・防災対策		
	後期末試験			